

がんばろー山田

希望

長根水産 再起動

船越小学校のすぐ近くにある長根水産さんが再開しました。長根水産といえば鮭フレーク！と連想される方も多いと思いますが、鮭フレークの製造工場は建設中で、現在は鮮魚を関東へ出荷しているそうです。来シーズンには鮭フレークの販売も開始したいと、社長の長根徹さんが、話してくださいました。『自分の店の商品が店頭にはばさず、他の会社の商品が定着し、お客さんや業者さんに長根水産が忘れられないように、営業の許可がおりたり、早い段階で再開したかったらと、被災前と同じ場所に工場を建てた理由を教えてくださいました。工場

診療再開の希望

長崎仮設団地（みなとふとん店）付近で、小野治療院が診療を再開されているのを、みなさんご存じですか？ 川向町の治療院は被災してしまっただけで、仮設住宅で再開されたそうです。ただ、治療具の針も流されてしまい、現在はマッサージのみの施術になるので、施術を希望の方は、直接仮設住宅に伺ってほしいとのことでした。寒さで固くな

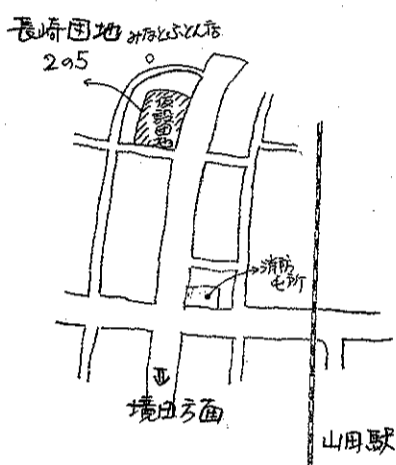
もう少しお待ちください



南長根水産

のすぐ後ろにある防潮堤の復旧工法も、定置網での鮭の漁獲量がかなり少なくなっているなど、不安要素はあるようでしたが、山田の復興はこれからです。かろうじておっしゃる長根さんが、頼もしく感じました。長根水産の鮭フレークが店頭にはばさず、楽しみます。

った体を揉み解してもらいに出かけて見てはいかがですか。診療時間や定休日などは無いかと思います。場所は長崎仮設団地2の5になります。



長崎団地 2の5

一枚のジャンパー

震災直後、安部キエさんは、山田中学校に避難していましたが、体育館でお孫さんや知り合いの方と一緒にいたとき、近くにいた女子中学生が、使ってくたさいと、部活動で使用していたジャンパーを借してくれたそうです。町内で火災が発生し、中学校も危険が予想されるため山田高校に移動することになり、そのま

ありがとうございました。



ま、その女子中学生の名前も確認できなかったそうです。山田高校で避難生活をしていたとき、夜寝る時にそのジャンパーのお陰で寒さをしのぐことができたそうです。毛布を敷いても、板の間に寝るには寒い時期、心当りのある方は、0ハロー六六〇二九の玉熊まで、ぜひ、ご一報をお願いします。

お弁当受付中

八幡町で営業していた梅乃家さん。場所を山田町仮設場の隣に移して12月7日に再開しました。震災で全てを失い、一か月のスタートです。と、女将の佐藤直子さんが話してくださいました。割烹料亭だった店の規模も縮小し、家族

お知らせ



で気軽に利用できるように食堂を始めました。道の駅には、お弁当やお惣菜も卸しているそうです。ぜひ、お気軽にご利用くださいとおっしゃっていました。
◎営業時間は
・11時30分から13時30分
・17時から21時まで
◎定休日
・土曜日
・日曜日
仕出弁当は、2日前までにご予約下さいとのことでした。

旧図書館跡地に仮設公衆浴場「御蔵の湯」がオープンしました。入浴料は無料です。入浴時間は午前10時から午後10時まで、露天風呂もあるそうです。軽食も有料で食べられるそうです。
問合せは、大雪りばあぬ、とTEL八九七五五一五まで
今年も
よろしく
お願いします

